

提出議案と 審議結果

(議案第1号)

令和2年度日高市一般会計 補正予算(第12号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ9千967万5千円を追加し、補正後の総額を、それぞれ267億6千210万8千円とし、また、繰越明許費の補正として、防災計画等推進事務、土地改良事務、幹線道路等舗装補修事業、幹線市道整備事業、雨水排水整備事業、生活道路整備事業、橋りょう整備事業及び河川・水路整備事業の追加並びに災害復旧事業の金額の変更を、債務負担行為の補正として、訴訟事務の追加を、地方債の補正として、幹線道路等舗装補修事業、市民プール維持管理事業及び減収補てん債の追加並びに河川・水路整備事業、小学校校舎情報通信ネットワーク整備事業及び中学校校舎情報通信ネットワーク整備事業の追加を、

「巾着田曼珠沙華公園入場料・使用料」及び「巾着田多目的広場使用料」を減額、国庫支出金について、防災計画等推進事務の財源として「社会資本整備総合交付金」を追加、幹線道路等舗装補修事業の財源である「防災・安全社会資本整備交付金」及び橋りょう整備事業の財源である「道路メンテナンス事業補助金」を増額、小学校校舎情報通信ネットワーク整備事業及び中学校校舎情報通信ネットワーク整備事業の財源である「公立学校情報機器整備費補助金」を減額、放課後子ども教室推進事業の財源である「放課後子ども教室補助金」を減額、県支出金について、土地改良事務の財源として「農村地域防災減災事業補助金」を追加、地籍調査事業の財源である「地籍調査費補助金」を増額、放課後子ども

も教室推進事業の財源である「放課後子ども教室補助金」を減額、繰入金について、今回の補正予算額の歳入歳出差引きの調整を行うため、「財政調整基金繰入金」を増額、曼珠沙華まつり等のイベントを中止にした影響により減収となった巾着田維持管理事業の財源を補うため、「巾着田施設整備基金繰入金」を増額、市債について、河川・水路整備事業の財源である「河川債」を減額、幹線道路等舗装補修事業の財源として「道路橋りょう債」を追加、市民プール維持管理事業の財源として「保健体育債」を追加、小学校校舎情報通信ネットワーク整備事業の財源である「小学校債」を減額、中学校校舎情報通信ネットワーク整備事業の財源である「中学校債」を減額、また、新型コロナウイルス感染症の影響で減収が見込まれる国及び県からの交付金等について補てんするため「減収補てん債」を追加したいというものです。

措置によりハザードマップに係る補助事業の追加要望が可能となったことから「印刷製本費」を増額、民生費のうち、社会福祉費では、介護保険特別会計繰出事務で、介護保険特別会計への「繰出金」を増額、農林水産業費のうち、農業費では、土地改良事務で、国の予算措置により農業用ため池耐震調査に係る補助事業の追加要望が可能となったことから、調査委託料を追加、商工費のうち、商工費では、巾着田維持管理事業で、曼珠沙華まつりを中止にした影響などにより、関連経費を減額、土木費のうち、道路橋りょう費では、幹線道路等舗装補修事業及び橋りょう整備事業で、国の予算措置により幹線道路及び橋りょうの点検調査、設計及び工事に係る補助事業の追加要望が可能となったことから、これらの委託料及び工事請負費を増額、都市計画費では、土地区画整理事業特別会計繰出事務で、武蔵高萩駅北土地区画整理事業特別会計への「繰出金」を増額、消防費のうち、消防費では、消防団事務で、新型コロナウイルス感染症の影響により消防操法大会が中止になったことから、「県消防協会埼玉西

部支部負担金」及び「消防団運営交付金」を減額、教育費のうち、小学校費及び中学校費では、小学校校舎情報通信ネットワーク整備事業及び中学校校舎情報通信ネットワーク整備事業のそれぞれで、無線LAN構築整備及び配線設計に係る委託料並びに学習タブレット購入費用が確定したことから、これらを減額、社会教育費では、放課後子ども教室推進事業で、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため放課後子ども教室を中止したことから、事業に係る費用を減額、図書館運営事務で、「窓口業務等委託料」を減額、災害復旧費のうち、公共土木施設災害復旧費では、災害復旧事業で、令和元年東日本台風により被災した新井橋、新堀橋及び久保の下橋に係る「災害復旧工事」を増額したいというものです。

(全員賛成で原案可決)

(議案第2号)
令和2年度日高市介護保険特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算の総額に、それぞれ499万4千円を追加し、補正後の総額を、それぞれ47億291万7千円としたというものです。